



## このマニュアルについて

---

このマニュアルは、次の項で構成されています。

- [目的 \(P. ix\)](#)
- [対象読者 \(P. ix\)](#)
- [製品名の表記法 \(P. x\)](#)
- [表記法 \(P. xi\)](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace のマニュアル \(P. xii\)](#)
- [技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン \(P. xii\)](#)

### 目的

このマニュアルでは、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing Release 6.x の設定、保守、およびトラブルシューティングの方法について説明します。

Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing Release 6.x のインストール方法については説明しません。Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing と同じサーバに常駐できるその他の Cisco Unified MeetingPlace アプリケーションをインストールまたは使用方法については記載していません。

### 対象読者

このマニュアルは、Cisco Unified MeetingPlace のシステム管理者を対象としています。ここでは、次の事項を前提としています。

- 音声とデータの専門用語および概念を十分に理解している。
- Cisco Unified MeetingPlace、ネットワーキングの概念、および Microsoft Windows ソフトウェアベースの Web サーバについて熟知している。

また、システム管理者は Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing をインストールおよび設定した後で、次の作業も担当します。

- Windows Media Server といったオプションのオーディオ ツールなど、現状では Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing から使用できないサードパーティ製アプリケーションのインストールと設定
- 企業の Web マスターやネットワーク管理者などの関係者との連携作業
- 継続的なメンテナンスとトラブルシューティング
- ストレージ要件と消去要件の計画

## 製品名の表記法

Cisco Unified MeetingPlace Audio Server の以前のリリースでは、「MeetingPlace Server」または「MeetingServer」と呼ばれていました。このマニュアルでは、「Cisco Unified MeetingPlace Audio Server」は現在と過去のすべてのリリースを指します。

表 1 に、Cisco Unified MeetingPlace のマニュアルを通じて使用されているその他の製品名を示します。

表 1 Cisco Unified MeetingPlace 製品名の表記法

製品名	定義	このマニュアルでの表記法
Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ サーバ	Cisco Unified MeetingPlace 8106 および Cisco Unified MeetingPlace 8112 サーバを含む。	Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ
Cisco Unified MeetingPlace 8106 サーバ	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0 が動作するハードウェア。	Cisco Unified MeetingPlace 8106
Cisco Unified MeetingPlace 8112 サーバ	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0 が動作するハードウェア。  このサーバは、Release 5.2 以前では M3 と呼ばれていました。	Cisco Unified MeetingPlace 8112
Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0	Cisco Unified MeetingPlace 8100 シリーズ サーバで動作するソフトウェア。	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0
Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0 Audio Server システム	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server が動作する Cisco Unified MeetingPlace 8106 または Cisco Unified MeetingPlace 8112。	Cisco Unified MeetingPlace Audio Server システム  または Audio Server システム
Cisco MeetingPlace MeetingNotes	ユーザが会議を録音し、会議の記録を聞く Cisco Unified MeetingPlace Audio Server Release 6.0 の機能。	MeetingNotes
Cisco MeetingPlace MeetingTime Release 6.0	システム管理者が Cisco Unified MeetingPlace Audio Server にアクセスし設定できる Windows デスクトップ ソフトウェア。	MeetingTime
Cisco MCS Unified CallManager Appliance	Cisco Unified MeetingPlace アプリケーションがインストールされたハードウェア。	Cisco MCS
Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing サーバ	Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing Release 6.0 がインストールされた Cisco MCS。	Web サーバ  このマニュアルで Web サーバ という記述は、Cisco Unified MeetingPlace Web Conferencing サーバを指します。

## 表記法

表 2 Cisco Unified MeetingPlace のマニュアルの表記法

表記法	説明
太字	次の場合に使用します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>表示されたとおりに正確に入力する必要があるコマンド</li> <li>キーおよびボタン名</li> <li>ユーザが入力する情報</li> </ul>
イタリック体のテキスト	ユーザが値を指定する引数に使用します。
[ ] (角カッコ)	省略可能な要素に使用します。
Courier フォントの テキスト	画面に表示される情報に使用します。
^ (キャレット)	Ctrl キーの使用を示す場合に使用します (たとえば、^D は Ctrl キーと D キーを同時に押すことを意味します)。
< > (山カッコ)	パスワードなど表示されない文字に使用します。

Cisco Unified MeetingPlace は、次の表記法も使用しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

## Cisco Unified MeetingPlace のマニュアル

Cisco.com の Cisco Unified MeetingPlace のマニュアルの説明および場所については、『*Documentation Guide for Cisco Unified MeetingPlace*』を参照してください。このマニュアルは、Cisco Unified MeetingPlace に同梱されており、

[http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/products\\_documentation\\_roadmaps\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/products_documentation_roadmaps_list.html) で入手できます。

## 技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>



(注)

このマニュアルには、日本語化されたマニュアル名と英語版 URL が併記された箇所があります。日本語版マニュアルを参照する場合は、次の URL にアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/index\\_uc\\_mp.shtml](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/index_uc_mp.shtml)